

Nゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

木造扇形機関庫

木造扇形機関庫



組立に必要なもの
 ・ペンセツ
 ・カッター
 ・木工用ボンド
 ・爪楊枝



組立例
※線路は別売

別途KATO 20-283 電動ターンテーブルと124mm直線線路が4本必要です。

サイズ：約幅300×奥行204×高さ120mm

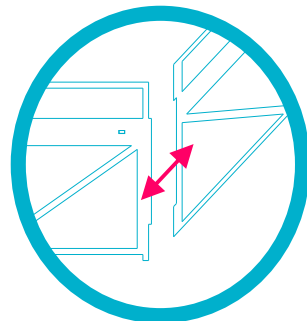
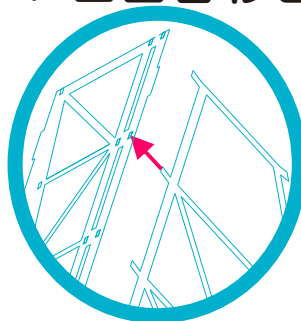


ご注意ください
 ・本キットは15歳以上の模型経験者向けの商品です。
 ・刃物や口を開かないで使用するようご注意ください。
 ・目や鼻を傷つけないようご注意ください。
 ・本品を使用する際は、必ず安全に使用してください。
 ・無邪気な笑いや切り返しは、模型の楽しさを減らす原因となります。
 ・安全に楽しんでください。

1008
9800

組立は差込み or 凹凸合わせ

基本的には、接合面に
 を塗布しては着よく
 差込む、合わせ精度よく
 凹凸を合わせることで
 組み立てができます。



1008

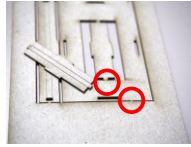


Nゲージ向け 木造扇形機関庫 組立説明書



～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド
(木工ボンドと爪楊枝)
- ・ピンセット
- ・カッターマット

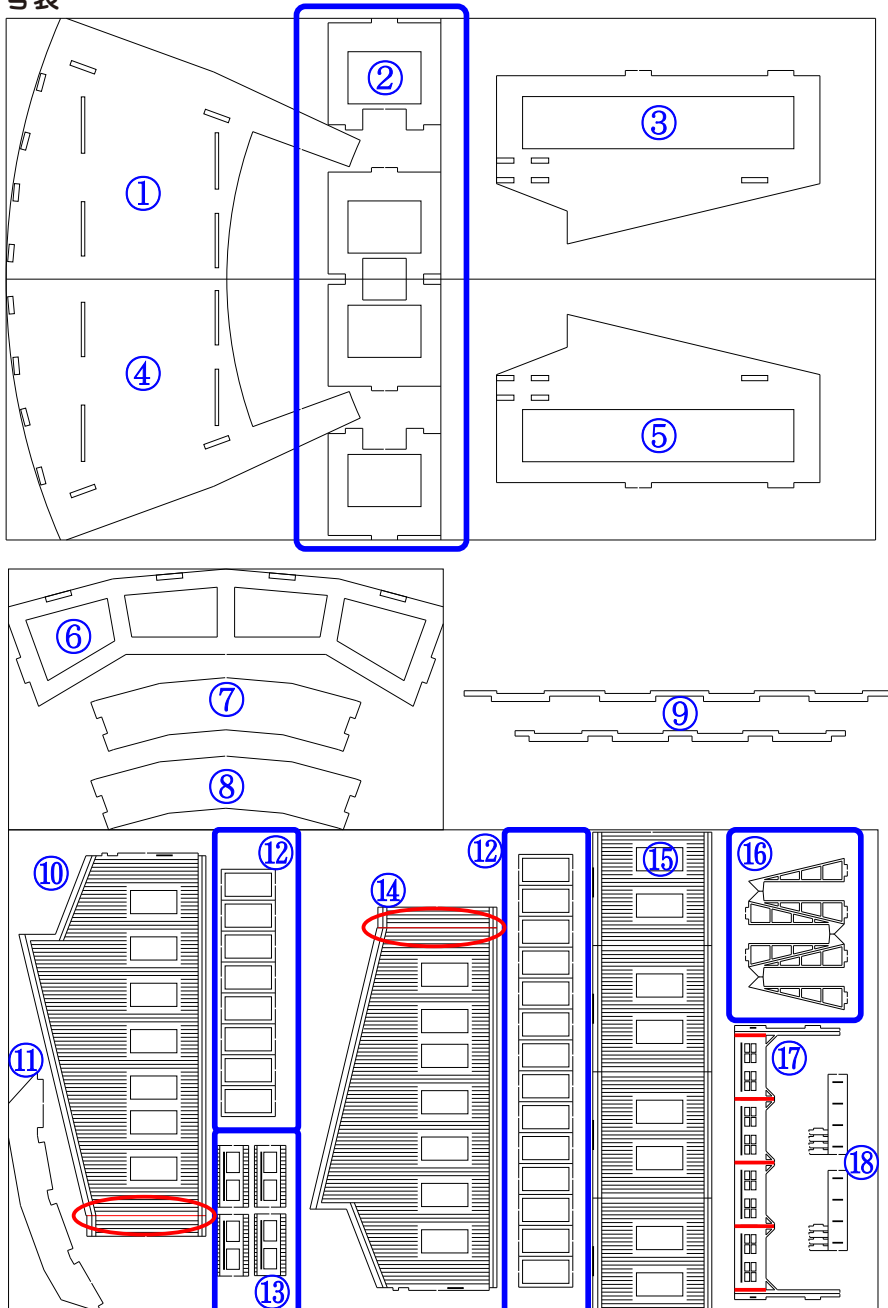


部品は、写真赤丸の様に、
数カ所^①で留まっています。
光に透かしますと、分かり
易いです。

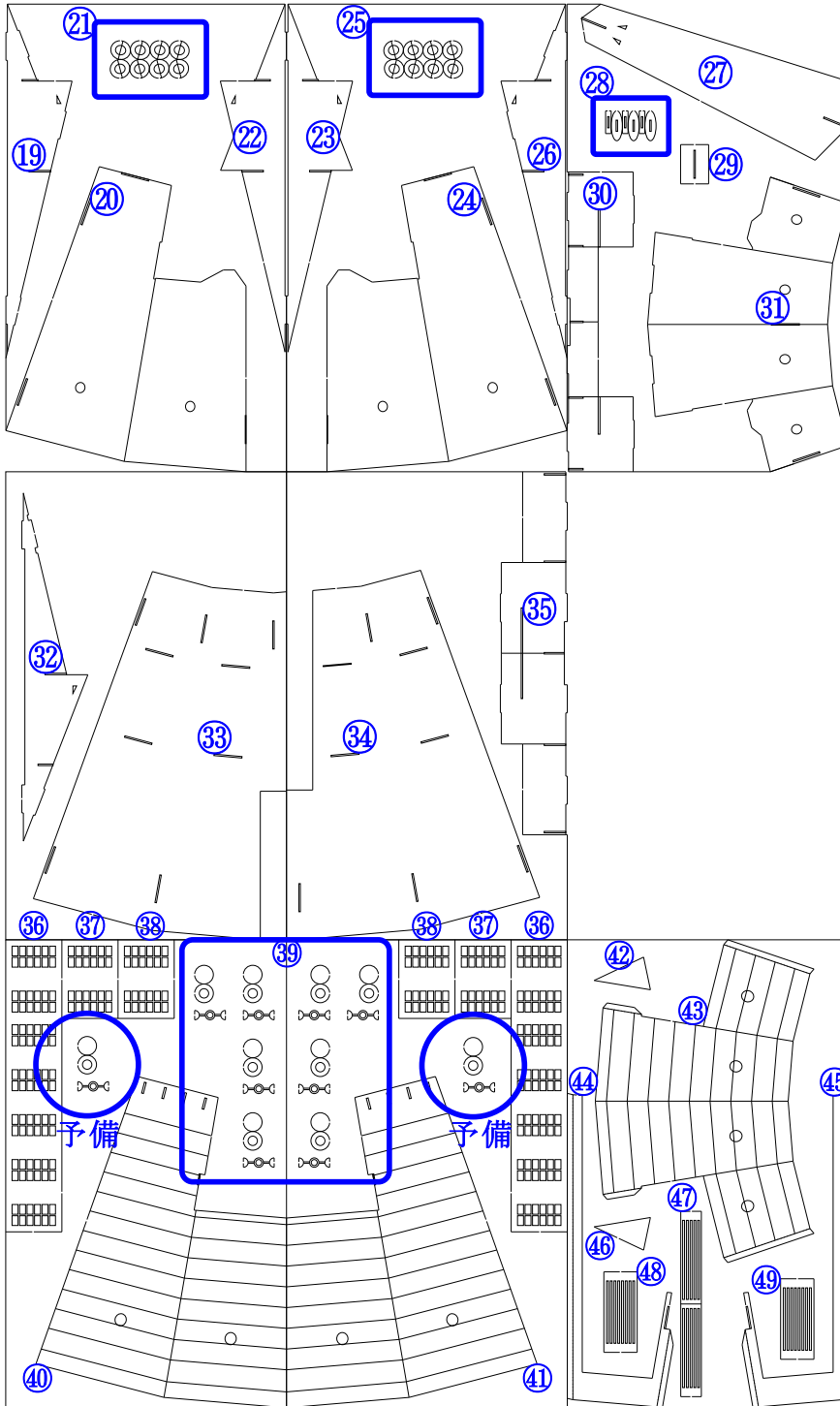
組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は(木工ボンドを爪楊枝で)接合面に載せる様に塗布します。
このとき、ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなるのを防ぐ為に、
なるべく凹部分に塗布するようにします(凸部分を避けて塗布します)。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で
慎重に接着していくようにしましょう。

部品番号表



部品番号表

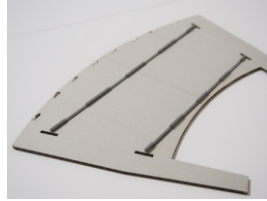
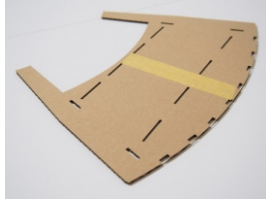


アドバンスペーパーキットについて

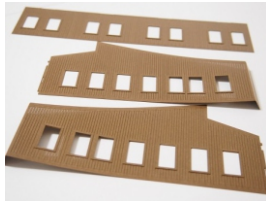
- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

組立説明書

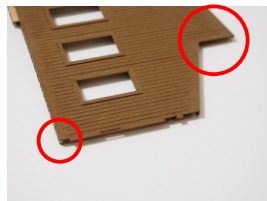
1. まず土台を作ります。
部品①と④を並べて、テープを裏側になる茶色の面に貼ります。続いて、アクリル棒⑨を灰色面から差込み接着します。



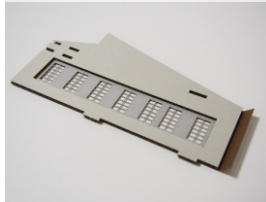
2. 側壁を作ります。
部品⑩⑭⑮に、窓枠⑫をを接着していきます。続いて、⑩⑭の端を写真を参考に折り曲げます。折る部位は部品番号表赤丸部分です。



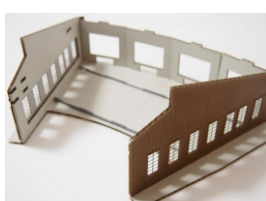
3. 部品⑩と⑭を、③⑤の茶色面にそれぞれ接着します。そのとき、③⑤の茶色面に薄くボンドを塗布するようにします。(ボンドを盛りすぎると木目から染み出てきます)
位置合わせは、写真赤丸部分で行うようにしてください。



4. 窓を貼ります。
窓部品⑯は完成後にも貼ることができます。塗装をお考えの方は完成後に貼ってください。
※窓ガラスは本キットの外箱をカットしてください。



5. 「1.」で製作した土台に外壁②を4枚と「3.」で製作した側壁を差込み、補強部品⑥⑦⑧と共に接着します(⑦⑧は同形状)。
※ボンドは多めに塗布し、はみ出した部分をふき取ります。



6. 窓枠を接着した部品⑮を接着します。写真赤丸部分で位置合わせをしてください(位置決め用に凹加工しています)。



7. 窓を貼ります。
窓部品⑰⑱(同形状)は完成後にも貼ることができます。塗装をお考えの方は完成後に貼ってください。
※窓ガラスは本キットの外箱をカットしてください。



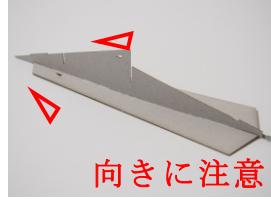
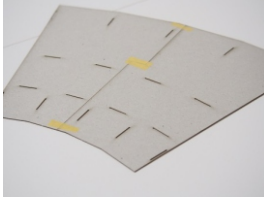
8. 機関車出入口側を作ります。
 部品⑰を部品番号表の赤線部分で軽く曲げ、部品⑩に差込み接着します。
 続けて、部品⑬を差込み接着します。
 部品⑬は表裏があります。どちらからか揃えて貼ります。



9. 「8.」で作した部品を写真を参考に差込み接着します。

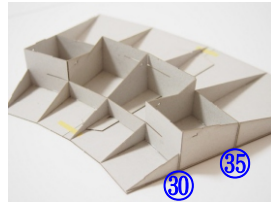
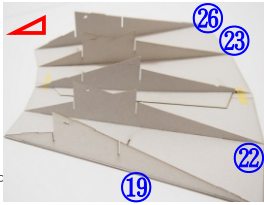


10. 屋根を製作していきます。
 屋根の土台となる部品③④を並べてテープで仮止めします。
 続いて部品⑲に⑳を差込み接着します（三角の向きに注意）。

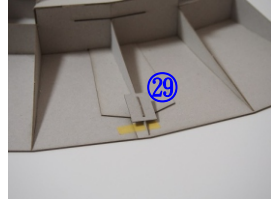
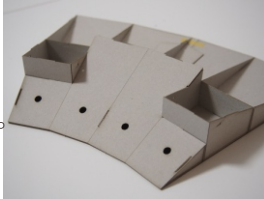


向きに注意

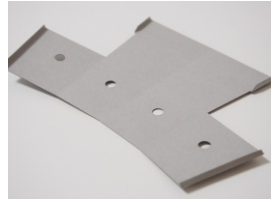
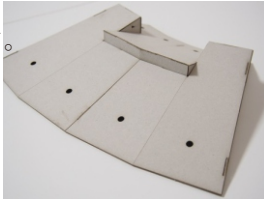
11. 「10.」で作した部品を真ん中に差込み接着します。
 続いて、⑲⑳㉑㉒を写真を参考に差込み接着します（三角の向きが揃います）。
 その後、部品㉓㉔を軽く曲げ凹凸を合わせ差込み接着します。



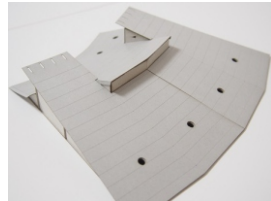
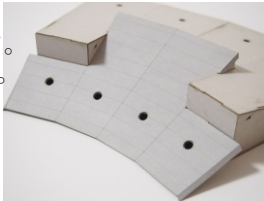
12. 屋根の下地を貼ります。
 部品⑳を軽く曲げて、やや押し込むように差込み接着します。
 つづいて、部品㉑を接着します。



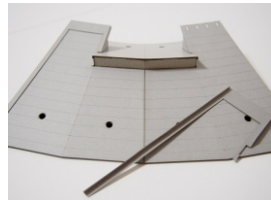
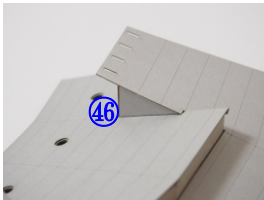
13. 部品㉑㉒を軽く曲げ接着します。
 つづいて、屋根部品④を写真を参考に折り曲げます。



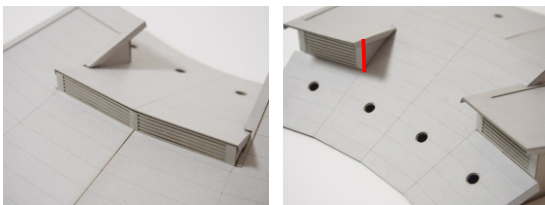
14. 折り曲げた部品④を接着します。
 つづいて部品⑩⑪を接着します。



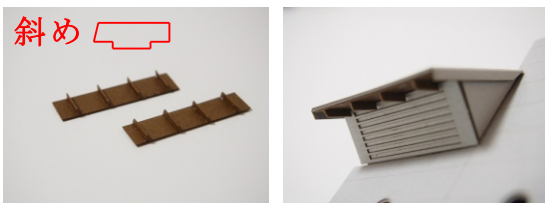
15. 部品④⑥を接着します。
 上下左右にご注意ください。
 続いて④⑤を折り曲げて接着します。



16. 通風口を貼り付けます。
部品④⑦を軽く折り曲げて接着します。
つづけて部品④⑧も接着しますが、写真赤線側に揃えます（外側にはみ出します）。



17. 部品⑩を組立てます。
差込む部品には方向がありますのでご注意ください。
組立てた部品は通風口の上に接します。



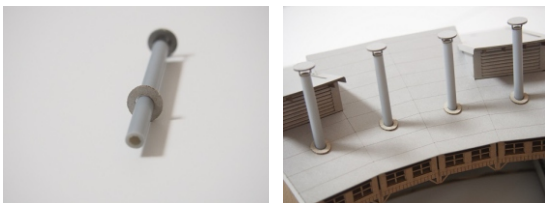
18. 煙突を製作していきます。
部品⑳を写真を参考に折り曲げ接着していきます。
同じものを4組製作します。



19. プラパイプを50mmに切断したものを4本製作します。
「18.」で製作した部品に接着します。必要に応じて瞬間接着剤を染み込ませて補強します。
ここで屋根と本体を併せます。



20. 「19.」で製作した煙突に部品⑳を差込み、屋根に差込み固定していきます。
⑳に彫られている直線と屋根の溝の線が平行になるように接着します。



※煙突はお好みの場所に立ててください。4本以上必要な場合は別途5mmプラパイプ（ウェーブ製肉厚パイプを推奨）をご購入ください。

煙突を立てない穴は部品㉕で蓋をします。



21. 機関車出入口部分の支柱を製作します。
部品⑩を曲げて重なる様に接着します。
つづいて、写真を参考に土台部品㉘を接着します。
3組製作します。



22. ターンテーブルに付属している隣接線路（直線）と、壁側のジョイナーを予め外した124mm直線線路を配置します。
「21.」で製作した支柱を差込み完成となります。
（差込み難い場合はペンチ等で軽く潰します）

